

ふれあい福祉コーナー

20歳を過ぎたら必ず1年1回、子宮がん検診を！

○子宮がんには頸がんと体がんの2種類があります

■頸がん

子宮の下方の膣につながる部位にできます。30歳代から40歳代で多く見つかりますが、近年、20歳代から30歳代の方が急激に増えています。これには、ヒトパピローウイルス(HPV)の感染が深く関係しています。ヒトパピローウイルスは、性交渉で感染するウイルスのため、性交渉の相手の数が多いほどリスクが高くなります。ヒトパピローウイルスの感染以外に、喫煙者でもリスクが高くなると言われています。初期段階では自覚症状がありません。

■体がん

子宮上方の球形にふくらむ部位にできます。50歳代から60歳代で多く見つかりますが、全ての年齢層で年々増えています。閉経を迎えた方、肥満・高血圧・糖尿病のある方はリスクが高くなります。また、ホルモン補充療法を受けた方や、子宮内膜増殖症がある方、不規則な月経の方、無月経や排卵異常のある方などがなりやすいと言われています。初期段階の症状として、不正出血があります。

○検診を受けましょう

頸がんには検診がとても有効です。検診では、問診、内診、視診、細胞診(子宮頸部の表面から綿棒などで採取した細胞を顕微鏡で調べる検査です。体部の場合は、チューブやブラシなどで子宮内膜の細胞を吸引または採取して顕微鏡で調べます)を行な

います。体がん検診については、医師が必要と認めたらうえて、本人が同意した後に実施となります。

現在、委託医療機関において実施しており、10月31日(水)までの検診期間となっていますので、ぜひこの機会に受診しましょう。

■20歳以上の女性

頸部がん検診1700円、頸部・体部がん検診2500円(受診当日70歳以上の方、生活保護世帯の方、非課税世帯の方は自己負担がありません。また、八潮市国民健康保険加入の方は、健康診査補助金交付申請書を医療機関に提出することにより自己負担はありません)

☎電話で保健センターへ
995・3381

■受診方法

受診券を郵送または窓口にてお渡しします。受診券を持って左記の委託医療機関で受診してください。

医療機関	住所	電話番号
八潮中央総合病院	八潮市緑町1-41-3	996-1131
何川医院	草加市草加3-8-21	942-6062
木島医院	草加市谷塚町648-1	925-1919
児玉医院	草加市永川町2144-25	925-1819
草加菅原レディースクリニック	草加市氷川町2118-35	923-1131
瀧澤医院	草加市北谷2-18-35	942-3318
松原レディースクリニック	草加市栄町2-12-5	936-3251
水野医院	草加市栄町3-9-19	931-7690

災害時の救援物資提供協定を締結



八潮市・三国コカ・コーラボトリング株式会社 災害時救援物資提供に関する協定調印式

8月29日、八潮市と三国コカ・コーラボトリング(株)は、「災害時における物資の提供に関する協定」を締結しました。この協定は、市内に震度5弱以上の地震、または同等以上の災害が発生、若しくは発生する恐れがある場合において、市が物資の提供について要請した時、三国コカ・コーラボトリングは、飲料水の優先的な安定供給を市に行うことなどについて協力するというものです。

オウム真理教教団に抗議行動!



八潮市オウム真理教対策協議会(会長=近藤晶作市議会議長)では、8月11日、教団の早期退去を求める抗議行動を行いました。当日は暑い中、協議会関係者を始め、町会・自治会から市民約230人が参加されました。

オウム真理教教団(現アレーフ)の拠点施設である市内の大瀬施設では、在家信者を中心としたセミナーが開催されるなど、教団の活動が活発化している状況から抗議行動を行ったものです。

教団施設前では、オウム真理教反対のシュプレヒコールを行い、教団の退去および解散を求める要請書を教団側へ手渡しました。

染料を注いで染め上げる「注染染め」を体験



8月11日、資料館では伝統的な地場産業の染め方を市民の皆さんに知ってもらおうと、講師に埼玉県伝統工芸士で市内在住の昼間時良さんをお招きして、「注染の実演と注染染めの体験」が行われました。

参加した大人や子どもの24人の皆さんは、昼間さんの手ほどきで白地のふきんに獅子舞の絵の型紙を使って糊を付け、糊がついたところは染まらないようにして染料を注いで染め上げ、最後に水で洗って仕上げました。

いきいきやしお写真館

祝・TX八潮駅開業2周年



8月3日・4日、つくばエクスプレス八潮駅の開業2周年を祝して、「八潮の夏だ!夜市だ!2007」が八潮駅で開催されました。

地元商店からは、市の特産品・推奨品の洋菓子、ポテトチップ、飲み物などの店が出店され、並べた商品が飛ぶように売れ、また、縁日屋台コーナーでは、かき氷、射的、金魚すくいなどに、子どもたちが長い行列を作っていました。そのほか、イベントステージでは、子どもたちのエレクトーン演奏を始め、和太鼓、フラダンス、バンド演奏などで、来場した約2万3,000人の皆さんは、八潮の夏の夜を満喫していました。